

大会宣言（案）

連合沖縄は、第 40 回定期大会を開催し、2026 年度の活動を総括するとともに、2027 年度の活動方針を確認・決定した。

2026 年度は、春季生活闘争において賃上げの流れが継続し、沖縄県の最低賃金も引き上げられるなど、働く人の処遇改善が前進した。一方、中東情勢の緊迫化などに伴うエネルギー価格や物価の高騰が続くなか、全国との所得格差や子どもの貧困など、構造的な課題を抱える沖縄では、県民生活が一層厳しさを増している。また、全国各地で頻発する自然災害は、私たちの暮らしや地域社会に深刻な影響を及ぼしている。

私たちは、2027 年度も物価上昇を上回る持続的な賃上げと格差是正、適正な価格転嫁や中小企業支援に取り組む。また、労働時間規制の緩和ではなく、長時間労働の是正と労働者のいのちと健康を守る働き方改革を推進し、誰もが安心して働きくらせる社会の実現をめざす。

運動の基盤となる組織拡大については、「組織拡大プラン 2030」を踏まえ、未組織労働者への働きかけを強化し、仲間づくりを積極的に進める。あわせて、ジェンダー平等・多様性の推進、次世代を担う人財の育成など、持続可能な組織づくりに取り組む。

また、働く者・生活者の立場に立った政策・制度の実現に向け、関係議員との連携を一層強化する。あわせて、次期参議院選挙を見据え、各産別の組織内候補者の当選に向けた組織体制の強化に取り組む。

平和運動については、引き続き連合の平和 4 行動に積極的に参画するとともに、在日米軍基地の整理・縮小、日米地位協定の抜本的見直し、核兵器廃絶、北方四島の早期返還と日口平和条約の締結、世界の恒久平和の実現に向け、全国の仲間と連帯して行動する。

私たちは、構成組織・連合沖縄・地域協議会が一体となり、スローガン「安心社会へ 果敢にアクション！～広げよう『理解・共感・参加』の輪～」のもと、すべての働く人々の期待に応える運動を力強く進めていくことを宣言する。

2026 年 10 月 29 日

連合沖縄第 40 回定期大会